

県民と草の根で結びつき 県民の聲が生きる政治にとりくむ

日本共産党は、埼玉県内63市町村の全てに党支部をもち、161人の地方議員が党員とともに地域や職場で県民の多様な要求を取り上げて奮闘しています。この草の根の声を国政に反映させ、「憲法を平和と暮らしに生かす」ために、伊藤岳を国政の場で働かせてください。

住民の声で 政治を動かす党

- さいたま市 認可保育所の緊急増設で希望者全員入所を、少人数学級の全学年実施、高すぎる国保税の1人1万円引き下げを要求して運動。
- 川越市 川越市公契約条例を制定すること、住宅リフォーム補助制度の拡充。ゴミ有料化の諮問にたいし、減量化と有料化反対の運動。
- 熊谷市 学校にエアコンの設置、学校体育館の建て替え推進、ヒワクチン摂取の助成。市内循環バス新規路線の実現。
- 川口市 子ども医療費無料制度を18歳まで拡大し、支給制限の撤廃を。公契約条例の制定、中小企業振興で雇用の拡大を求めている。
- 行田市 小中学校普通教室へのエアコン設置。子ども医療費の無料化を高校生まで、少人数学級(30人以下)の完全実施(小4~6年は未実施)。
- 秩父市 小中学校普通教室へのエアコン設置と、市立病院の産婦人科の新開設、病中・病後児保育施設の設置など要求実現に努力。
- 所沢市 国保税、介護保険料の引き下げ、小中学校へのエアコンの設置(防衛省予算を市長が返上しことで、まだ1校しか設置されていない)を求めている。
- 飯能市 3千円の自己負担がある中学校卒業までの医療費無料化、総合的な交通対策(バス路線の撤退問題やバス路線のない山間部、農村部の交通対策)にとりくむ。
- 加須市 特別養護老人ホームの待機者359人。党議員の提案が実現、180床の増設が実現。来秋に入所できることに。
- 本庄市 市民団体と共産党が力をあわせて同和対策事業を2012年度までに終了させる。子ども医療費の中学校までの無料化実現に尽力。
- 東松山市 「いじめ」のない学校と社会を」の党の提言を市内の校長、教頭、教育総務課長と懇談。全小中学校普通教室にエアコン設置実現。
- 春日部市 市立病院の移転、新築が決まる。07年小児科、産科が医師不足で休止となったが、住民運動がみどり2011年に再開。新病院は363床となる。
- 狭山市 西武新宿線入線駅にエレベーター設置の要求は2万人の署名となり、伊藤岳氏も視察し5月12日には西武鉄道本社とも交渉し設置の要求をした。
- 羽生市 羽生総合病院の市内での存続。市内での小児救急医療体制の充実。
- 鴻巣市 国保税引き下げの署名にとりくみ、2013年度一世帯平均1万5千円引き下げとなる。アメリカの輸送機による低空飛行の実態を調査し、市に申し入れ。
- 深谷市 原発ゼロの請願を市議会でも採択。グラウンドの使用料負担の引き下げ、子ども医療費の中卒まで無料化拡大を実現。副市長の2人体制を1人体制に。
- 上尾市 上尾市の水道料金は、周辺および同規模市とも比較して高く、これまで料金引き下げの運動と議会でも取り上げてきたが、新たに署名運動にとりくむ。
- 草加市 子ども医療費の中卒まで無料化と保育園の増設、小中学校のエアコン設置に国の補助を求める。大人の風疹ワクチンの助成の運動にとりくむ。
- 越谷市 住民と一緒にせんげん台駅西口エレベーター設置、通学路の改修、右折信号機の設置を実現。バス路線の新設、風疹ワクチン予防接種の公費助成の運動。
- 蕨市 市民と運動し国保税引き上げをストップ。07年市長選で「引き上げない」と公約した菊高市長の当選で、県下で最も低い水準が保たれている。
- 戸田市 埼京線の時間延長と通勤快線戸田公園駅停車、荒川堤防決壊時にそなえ、水害避難所の建設を求めている。
- 入間市 小・中学校の普通教室にエアコンの設置を。予算削減でとりくみ遅れている各種信号機の増設を。
- 朝霞市 放射能対策を行政に求め、給食や農産物の測定、測定器の貸し出しを実施させ、自らも市民と公園などの測定をおこなっている。
- 志木市 全ての小中学校にエアコンの設置を実現。
- 和光市 障がい者家庭と65歳以上の高齢者家庭に鉄鋼製つばり棒、L字型転倒防止器具、ベルト式耐震金具などの無料設置を実現。
- 新座市 18歳までの医療費無料化、がん検診の無料化などを4月から実現。少人数学級の実現めざして運動している。
- 桶川市 母親連絡会の対市交渉、党の予算要求と議会での質問など、繰り返し要求してきた子ども医療費の窓口払いが来春4月より廃止されることになる。
- 久喜市 中学卒業までの通院無料化実現。救急医療体制の充実と医師増員、住宅リフォーム助成制度の確立をめざして運動。
- 北本市 小中学校耐震化大規模工事が、2014年度までに100%完了予定。子ども医療費窓口払い廃止、小学校1、2年生に実施、3年生までの延長を。
- 八潮市 市民アンケートに寄せられた願いは、子ども医療費無料化を15歳まで拡大、市内で安心して出産したいという声が、この実現に力をつくす。

「住民が主人公」 つらぬく党

- 富士見市 負担のない学校生活を求め、小中学生の17%が利用している就学援助への国の助成復活を求める。生活保護費削減は撤回を！
- 三郷市 放射能対策として国、東電に対し、除染、検診など補助金を創設すること、国による公契約法創設を求めている。
- 蓮田市 駅エレベーター、児童保育を4年生まで拡大を実現。国保税引き下げ、デマンドバスの実施、中学生まで医療費無料化の実現を求めている。
- 坂戸市 全小中学校へのクーラー設置の予算化をめざして運動。
- 幸手市 中川に架かる古い橋5本は、コンクリートの劣化、ひび割れ、鉄筋の露出しなどいつ崩落するかわからない状態にあり、国の補助金増額を求める。
- 鶴ヶ島市 公立保育園の2園廃止計画を撤回させる。生活保護費の削減は撤回を。国保、水道、下水道料金の引き下げを求めている運動にとりくむ。
- 日高市 保育料の引き下げ、一般住宅の耐震化促進とそのための住宅リフォーム助成制度の創設。上下水道の料金の引き下げ。
- 吉川市 防災、健康、福祉の街づくりをきかかけ、とくに小中学校の耐震化促進、大規模改修の実施を求め、あと一校の体育館を残すのみとなった。
- ふじみ野市 小中学校のクーラー設置が来夏から稼働へ。風疹ワクチン接種に市が独自助成4月から実施。市職員採用中止を撤回させ4月27日を採用。
- 白岡市 中学校卒業までの医療費の無料化と窓口払い廃止を実現。新図書館(生涯学習施設)の建設を進める。
- 伊奈町 小中学校にエアコンの設置、ニューシャトルの値下げ、エレベーターの設置、小児医療センター移転反対、現地存続を求めている。
- 三芳町 公民館の名称および運営制度の存続、民間委託反対で住民のみならずとも奮闘している。
- 毛呂山町 07年に小中学校に2学期制が導入された。教育を考える会を月一回の開催し、年一回町当局とも懇談会をもって検証している。
- 越生町 風疹ワクチン予防接種の補助金制度で、共産党の申し入れに6月1日から5千円が始まることになった。
- 滑川町 幼稚園から中学校まで学校給食の無償化が実現しているが、今後自校方式への転換をもとめて運動を進める。
- 嵐山町 家具の転倒防止事業が実現し、さらに火災報知器の補助、介護保険料のすえおき、水道料金の値下げを実現。
- 小川町 町の公共建築物に木材利用推進の方針を策定させる。病児病後児保育の実施(2013年7月から)。家具の転倒防止事業の実施。
- 川島町 天神橋から産直までの間、県道「日高・川島線」は39年間未整備。徒歩橋手前の県道には歩道がない。この実現を求めている。
- 青見町 町民の5分の1にあたる請願署名にとりくみ、党議員も議会でも奮闘。その結果、子ども医療費の窓口払い廃止が実現。
- 鳩山町 鳩山町視覚障害者の会と一緒に公共施設の段差識別シールを要望し、議会でもとりあげ実現。
- ときがわ町 特定の美術館建設を中止させ、介護保険料の引き下げ、予防接種(ロタウイルス、水痘、おたふくかぜ)自己負担ゼロが実現。
- 横瀬町 国保税の引き下げと、病気の子どもを保育する施設を。子ども医療費を中学卒業まで無料化と窓口負担廃止を要望。
- 皆野町 公共交通対策を議会でもとりあげ、今年度からタクシー料金の半額補助(条件あり)がスタート。さらによりシステムを求めている。
- 長瀬町 国保税の引き下げを、小中学校の給食費半額補助実現、子ども医療費を中学卒業まで無料化と窓口負担廃止の実現。
- 小籠野町 町民の不安が強い小学校プールを体育館等と一体に2階につくる計画を、他の議員と協力して撤回させた。
- 東秩父村 県下一高介護保険料の引き下げと診療所の医師確保。子育ての負担軽減へ3つの無料化(高卒までの医療費、学校給食、保育料)、住民の確保が切実な要求。
- 美里町 26年間国保料値上げをさせなかった。介護保険の足りない部分を一般財源から支出。小学校3校の耐震化、クーラーの設置実現。
- 神川町 子ども医療費の中卒まで無料化、住宅リフォーム補助制度、同和対策補助事業の全面禁止を実現。
- 上里町 早期終了を要求してきた不公平な同和対策事業が12年度に終了。第3子の保育料の無料化、学校給食の無料化をめざす。
- 寄居町 第3子保育料の無料化、子ども医療費の中卒まで無料化と近隣市町でも窓口払いなし、デマンドタクシーの町内300円の実施。
- 宮代町 県内一高かった保育料の引き下げ、子ども医療費の中卒までの無料化と近隣市町でも窓口払いなしを実現。引き続き、ゴミ袋の有料化をストップさせる運動にとりくむ。
- 杉戸町 介護保険料、利用料の減免制度は県下トップクラスに。一方、1ベッドもない小児一般医療施設の整備は急務、これを求めている運動。
- 松伏町 民間保育園2ヶ所の施設改修・建て替え事業で定員増。子ども医療費無料化の中卒までの拡大。地域子育てセンターの整備。

青年・雇用

伊藤岳の提案 1

埼玉の有効求人倍率は0.5。求人1人の枠に求職者が2人という狭き門。労働者の3割が非正規労働者で、所得200万円以下で生活する人が4人に1人。安定した雇用と所得で青年が将来に希望がもてる社会にします。

賃上げと雇用確保で将来に希望を

- 派遣法を改正し、「雇用は正社員が当たり前」の社会に
- 最低賃金「時給1000円」以上でワーキングプアをなくす
- 残業の上限を法律で規制し、過労死をなくす
- 違法・脱法のリストラを規制し、雇用をまもる

中小企業・農業

伊藤岳の提案 3

TPP参加で埼玉の農業は433億円の影響を受け、関連産業も含めれば被害はもっと巨額に。TPP参加を阻止し埼玉農業を守るとともに、中小企業の振興で地域経済を元気にします。

中小企業・農業の振興で経済の再生を

- 消費税増税とTPP参加を阻止
- 下請け二法の運用強化、独占禁止法の改正
- 中小企業予算を増額。生活密着型の公共事業の推進
- 価格保障・所得補償の実施でコメ1俵当たり1万8千円を保障
- 埼玉の林業・木材産業の再生
- 都市農業や中山間地農業、農業の6次産業化を支援

原発・エネルギー

伊藤岳の提案 5

原発と人類は共存できません。再生可能エネルギーの潜在量は、原発の発電能力の約40倍。雇用効果も地域経済への波及効果も大きな可能性をもつ再生可能エネルギーで地域を元気に。

原発ゼロ、再生可能エネルギーへの転換を

- 原発を即時廃止し、再生可能エネルギーへの転換を
- 中小企業を支援し、太陽光・風力などの自然エネルギーを開発
- 木質バイオマスなどバイオ燃料の開発・普及をはかる
- 中小企業による省エネ住宅や省エネ商品の開発を支援

医療

伊藤岳の提案 2

人口当たり全国最低の医師数。小児科救急や産科産科も医師不足でピンチ。高い国保税を払えず約2割の世帯が滞納。誰もが安心して医療にかかれるようにします。

医学部の設置で深刻な医師不足解消を

- 県立大学に医学部を設置し医師の大幅増員を
- 小児・産科・救急医療の充実
- 国保税1人当たり1万円の引き下げを
- 後期高齢者医療制度を廃止し、高齢者医療を無料に

社会保障

伊藤岳の提案 4

認可保育所に入所できない子はさいたま市だけでも1700人以上。特養ホームの待機者も全県で15,000人以上。保育所持機児と特養ホーム待機者の解消で、子育ても老後も安心な埼玉をつくらせます。

子育て・介護で「2つのゼロ」の実現を

- 特養ホームの増設で入所待機者「ゼロ」に
- 認可保育園の増設で待機児「ゼロ」に
- 所得制限を設けず高校無償化を継続
- 生活保護制度の改善をやめさせる
- 障害者自立支援法の廃止と障害者総合福祉法の制定
- 障害者基礎年金の抜本的引き上げと障害者施設の増設

教育

伊藤岳の提案 6

教育に対する政治的介入、テストでふるいにかける異常な競争教育が、子どものストレスをためる原因に。教育条件の改善で一人ひとりにゆきとどいた教育をめざします。

35人学級の拡充と高校無償化の継続を

- 小・中学校の35人以下学級の拡充
- 学校教育・スポーツから「いじめ」「体罰」を一掃
- 高校無償化を継続し、所得制限導入をやめさせる
- 高校・大学生を対象に給付制奨学金を創設

「国民の苦難軽減」
が日本共産党の
立党の精神です